

競技注意

1. 時計は電気時計装置で行います。
2. スタート方法について
 - 1) スタートはスタート係りの合図で、スタートしてください。
 - 2) スタート間隔は、おおよそ40秒で行います。
 - 3) ストックは定位置について、2度突きをしないでください。
 - 4) 棄権者がある場合は繰り上げてスタートしますので、選手はスタート時間に遅れないよう注意してください。
 - 5) 2本目のスタートは各カテゴリーごと、**ゼッケン番号の遅い順**のスタートとなります。
※1本目旗門不通過で失格ならびに途中棄権した選手も順位に関係なくなりますが、2本目のスタートをすることができます。
滑走タイムも放送で発表いたします。
3. コースインスペクションの方法について
 - 1) 競技者及び監督・コーチは、指示された時間内にコースインスペクションを行ってください。
 - 2) 上から下へとし、1回のみといたします。この際、コース内でのターンやコピー滑走は禁止いたします。
 - 3) フィニッシュラインを通過してください。
 - 4) 出場競技者は必ずビブが見えるよう着用してください。
 - 5) インスペクション開始から15分後、入場規制を入れます。その前までに入場してください。
4. 抗議・再レース等について
 - 1) 公式記録発表に対する抗議は、公示後10分以内といたします。
 - 2) 役員の不手際や観衆及び競技者(本人以外)、動物等のため競技を妨げられたことによる再レースの要求は直ちにレースを中断し、近くの旗門審判員にアピールした後、主審又はその他のジュリーに申し出てください。追い抜かれた競技者・ゴールした競技者の抗議は認めません。
5. 公式掲示について
 - 1) 変更による諸連絡は、スタートエリア・ゴールエリア内の掲示板に掲示いたします。また、大会コース内及びスキー場全館放送にても連絡いたします。
6. タイムの掲示について
 - 1) タイムは各選手1本目、2本目共にゴール後、速報として放送で発表いたします。
 - 2) 1本目競技中、ゴール付近に1本目のタイムを速報掲示予定です。
 - 3) 2本合計タイムにつきましては、表彰式前にゲレンデレストランセキレイ横の特設会場の掲示板に掲示いたします。3位までに入賞された選手はそのまま表彰式にお残り下さい。
6. 競技上の注意
 - 1) 競技中はレースコース内の立ち入りを一切禁止いたします。
 - 2) ポールセットは、インポールのみシングルセットと致します。
※1旗門目ならびにゴール前、ヘアピン・ストレートゲートポールはアウトポールもセットいたします。
 - 3) スイッチバックは禁止といたします。
競技者のスキーが完全に止まった場合、その競技者は、前の旗門やその後の旗門を続けることはできない。競技者がスキーを完全に停止させずに競技を継続する場合、次の競技者の走行を妨げてはならず、競技者に追い越されてはならない。
 - 4) 旗門不通過による明らかに失格となった競技者は、その後旗門を通過しないでください。
 - 5) 途中棄権者は、旗門審判員にはっきりと意思表示をし、ゼッケンをはずしてコース外に出てください。
 - 6) 競技者はストッパー付のスキー及びクラッシュヘルメットを必ず着用してください。
7. その他協力要請について
 - 1) 大会当日のトランシーバーや無線機の使用で、競技運営の妨げになる時は放送等で連絡いたしますのでその際は使用をご遠慮ください。
 - 2) ゴミ等は、各自必ずお持ち帰りください。
 - 3) 大会コーススタートに行くにはクワッドリフトをご利用ください。
特にスタートの早い選手はスタートに遅れないようご注意ください。
8. 表彰式
 - 1) 大会終了後セキレイ横特設会場におきまして、各カテゴリー3位まで表彰いたします。3位まで入賞された選手は必ずお集りください。
 - 2) 参加者全員に豪華賞品が当たるチャンスのお楽しみ抽選会を開催いたします。
抽選は、ビブナンバーで行います。ビブは2本目終了後、ゴールエリアで回収いたします。ご自分のビブナンバーを覚えていてください。